学校番号	２０２

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	国語表現	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「国語表現」　（大修館書店）						
副教材等	「国語必携　パーフェクト演習　三訂版」（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「国語表現」では、前年度までの学びを踏まえ、「書くこと」「話すこと」で正確かつ効果的に伝える力を養います。正しく整った文の書き方や、面接・プレゼンテーションなどで求められる話し方の工夫を学び、進路実現につながる学習活動を行います。
・文章の展開と構成についての知識を学んで、「自己ＰＲ」「志望動機」や小論文作成などの実際の場面で繰り返し練習をし、「書く力」を向上させましょう。また、社会の諸問題について、他者の意見に触れながら自分の考えを深め、言葉で表現する「話す力」を磨きましょう。
・授業では、基本的な語彙を身に着ける学習や、文章を書く・話しあう・議論するなどの言語活動を行います。課された文章作成やグループワークの課題にしっかり取り組みましょう。また家庭学習として、語彙の学習やテーマについての調査レポートなどを課します。いずれも自分の力で、最後まであきらめずに取り組んでください。

2　学習の到達目標

言葉を用いて正確かつ効果的に表現するための力を、課題作文を書いたり、テーマについての調査や他者の意見に広く触れて自分の考えを磨いたりする活動などを通して、次の通り育成することをめざす。
【知識および技能】実社会に必要な国語の知識や技能を身につけるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、実社会における他者との多様な関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性】言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	今後の社会生活で求められる言語知識や技能について広く身につけ、語彙を豊かにしながら適切に用いている。基本的な文章の書き方を身につけている。	「書くこと」「話すこと」の各領域において、テーマに即した自分の考えを正確にかつ論理的に展開しようとしている。他者との協働活動や探究活動を通して、自分の考えをさらに広げ深めようとしている。	さまざまなテーマについて考察を深め、他者の考えに触れながら、自分の視野を広げようとしている。また、他者や社会との関わりの中で自他を尊重して生きる姿勢を身につけようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	正確に伝える力、相手を説得する力、わかりやすく説明する力など、社会人として生きる上で必要とされる表現力を身につける。 ［教材］ 表現力を養う	a:副読本で学習する漢字や語句の意味を理解し、適切に使うことができる。 b[書]:主述の呼応や文体の統一、ねじれのない文章について理解しわかりやすい文章を書くことができる。 c:自分の語彙や表現について客観的に把握し、よりよい表現について考えを深めている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート ノート
	これまでの高校生活を振り返り、将来に向かって歩みを進めるために、「自分」を的確に他者にアピールする力を身につける。 ［教材］ 自己PRと面接	a:副読本で学習する漢字や語句の意味を理解し、適切に使うことができる。 b[書]:自己分析を行い、自分の個性を客観的に把握して、自己PR文や志望動機文を効果的に表現することができる。 c:自分の進路を見つめるなかで、自己把握や進路への思いをより深いものに磨き上げようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート ノート
2学期	自分の意見を理由・根拠に基づいて論理的に書き、読み手を納得させる、説得力のある文章の書き方を身につける。 ［教材］ 小論文・レポート入門	a:副読本で学習する漢字や語句の意味を理解し、適切に使うことができる。 b[書]:資料文を正しく読み取り、自己の考えをしっかり持って、論文やレポートの形式で展開することができる。 c:資料文に示された題材について、身の回りからあてはまる例を探し、他者の挙げた例も参考にしながら自分の文章に生かそうとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート ノート
	目的に合った話し方を身につけ、効果的な表現方法を工夫して、今後の自分の生活に生かす。 ［教材］ 会話・議論・発表	a:副読本で学習する漢字や語句の意味を理解し、適切に使うことができる。 b[話]:聴き手にとってわかりやすい表現を意識し、自分の考えを効果的に展開することができる。 c:他者の考えに触れて自分の考えをさらに深め、言語を効果的に使いこなそうとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート ノート
3学期	自分の考えや思いを創作に結実させたり、お礼や近況報告を手紙等の形式で表現する。 ［教材］ 表現を楽しむ	a:副読本で学習する漢字や語句の意味を理解し、適切に使うことができる。 b[書]:これまで学んだ言語表現の知識を活用し、創作や手紙に結実させることができる。 c:作品や手紙を作成する過程で、高校生活を振り返り、自分の今後の進路についての決意をしっかり持とうとしている。	ワークシート 小テスト	ワークシート ノート	ワークシート 振り返りシート ノート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　２０　）時間

・書くこと　…　（　５０　）時間

・読むこと　…　（　　）時間